

主な出展規程

1 出展申込方法

出展規程を確認し、未来の学び・教育EXPOのホームページから申込フォームにてお申込みください。

2 共同出展者の取り扱い

2つ以上の企業・団体が共同出展をする場合は、原則として1つの企業・団体が代表して出展申込を行い、出展料金などの請求をはじめとする事務局からの連絡は、すべて代表申込者の実務担当者のみ行うものとします。
共同出展を行う企業・団体名は、申込時に事務局に通知してください。その通知がない場合、主催者が制作する印刷物等に名称が掲載されない場合があります。

3 出展申込の契約

出展申込者（以下、出展者）が事務局の定める手続きを行い、出展申し込み（本展ホームページの出展申込システム）を利用し事務局が受領した時点で出展申込の契約成立とします。
ただし、その出展者が出展資格を持たない、また出展内容が展示会開催趣旨・目的に沿わないと事務局が判断した場合は、出展を拒否することがあります。

4 出展申込締切

■早期割引締切：2027年2月28日（日）
■出展申込締切：2027年4月30日（金）
ただし、上記締切以前であっても、小間の空きがなくなった場合、申し込みを締め切る場合があります。

5 出展料金の支払い方法

事務局が出展申込書の受領後、出展者に出展料金の請求書を送付します。
これに基づき、出展者は請求書発行日の翌月末までに出展料金を主催者指定の口座へ振り込むものとします。出展料金を期日までに支払わない場合は、出展申込を取り消しとする場合があります。
なお、出展料金を含め、本展示会に関する全ての請求にかかる振込手数料は、出展者が負担するものとします。

6 出展申込の解約

1 出展申込契約成立後に、申込の解約または申込内容の変更（申込小間数の削減など）は原則として認められません。やむを得ず、申込の解約または申込内容の変更を行う場合は、その理由などを明記した文書を事務局に提出し、承諾を得た場合に認められるものとします。
2 早期出展申込締切日の翌日（2027年3月1日（月））以降、やむを得ず出展申込の解約、申込内容の変更を行う場合には、下記要領に従って、解約料金を申し受けるものとします。

書面による解約および変更通知を受領した日	解 約 料
2027年3月1日（月）から4月30日（金）まで	出展料金（消費税合計金額）の20%
2027年5月1日（土）から5月31日（月）まで	出展料金（消費税合計金額）の50%
2027年6月1日（火）以降	出展料金（消費税合計金額）の全額

3 解約料金は、解約決定後、直ちに支払うものとします。

7 主催者による出展申込契約の取り消し

主催者は、出展者が下記の場合に該当するとき、出展申込の契約を取り消すことができます。
1 出展者および共同出展者が暴力団、暴力団員、暴力団関係者、暴力団関係企業、総会屋等、反社会的勢力と判明した場合
2 出展内容が展示会開催主旨・目的に沿わない場合
3 その他、出展が著しく不相当と認められる場合
4 前項にて出展申込契約が取り消された場合でも、出展者は事務局に出展料金（消費税合計金額）を支払い、割り当てていた出展小間は、事務局によって適切な方法で使用できるものとします。
5 事前申告なしに7月28日（水）午前9時までに小間の使用を開始しない場合。

8 出展小間位置の決定

出展小間位置の割り当ては、出展申込の順番や小間数、展示内容、会場の構成等を勘案したうえで、主催者にて決定するものとします。また、主催者は、展示効果向上や来場者動線、消防等関係法令などと照合し、円滑かつ安全な運営上必要と判断した場合には、決定後であっても出展小間位置を変更をできるものとします。

9 小間の転貸等の禁止

出展者は、割り当てられた小間の全部または一部を第三者に譲渡・貸与もしくは出展者相互において交換することはできません。

10 出展小間の引き渡し・小間装飾

出展小間は1小間あたり9㎡（間口3m×奥行3m）、コンパクトブース／トライアルブースは1小間あたり4㎡（間口2m×奥行2m）とします。隣接する出展者がある場合は、幅3m×高さ2.7m、コンパクトブースは幅2m×高さ2.7mの壁面パネルを設置した状態で引き渡すこととします。ただし、角小間の場合は、通路面にパネルを設置しません。上記に定めた内容以外に装飾をする場合は、別に定める装飾規程（2027年5月下旬発表予定）に沿って小間装飾を行うものとします。

11 出展物および展示装飾に関する規制

1 主催者は、出展者が出展申込書の出展内容欄に記載した内容、または、出展小間内に設置された展示物や装飾物等について、展示会開催主旨・目的に沿わないと判断した場合、それらを出展者に撤去させたり、出展を拒否できるものとします。なお、その場合、主催者は、撤去費用の負担や出展料金の返金について、一切の責任を負いません。
2 展示装飾について、近隣小間の出展者から苦情が出たとき、主催者が展示会を運営する立場からその装飾内容を変更する必要があると判断した場合、該当する出展者はその装飾内容を変更しなければなりません。また、その場合に発生する費用等は変更を要請された出展者が負担するものとします。

12 展示物等の管理と免責

出展者は、搬入から会期、搬出の全期間中、責任をもって出展スペース内に常駐し、展示物の保護、維持管理や来場者への対応にあたるものとします。
主催者は警備員を配置するなどして会場全体の管理・保全にあたりますが、出展小間内に設置されている展示物等への天災、不可抗力、盗難、紛失などの原因により生じる損失または損害について、その責任を負わないものとします。

13 損害賠償

出展者は、出展者自身または出展者指定の業者などの代理人の不注意、その他の理由により、展示会場設備または展示会建造物もしくは人身などに対して与えた一切の損害について責任を負うものとします。出展者は保険に加入するなど、十分な対策を講じてください。

14 展示会開催の変更・中止

1 主催者は、天災および本項に定めるその他の不可抗力により展示会の開催が著しく困難となった場合、会期・会場を変更、展示規模の縮小、または開催を中止することがあります。主催者は、この決定および実行により被る出展者に生じた損害や費用の増加、その他不利な事態に陥るなどに対する一切の責任を負わないものとします。
2 会期変更の取り扱いについて
出展申込みは、変更された会期等について有効とし、会期変更などを理由として出展を取消することはできません。
3 出展料金の返金について
主催者が展示会開催を事前に中止した時は、既納出展料金から下記に定める金額を返金します。その際、銀行振込手数料は出展者の負担とします。また、主催者が会期変更（延期）を行った場合は、やむを得ない場合を除き既納出展料金の返金は行わないものとします。

展示会開催中止を決定した日	返金の割合
2027年4月30日（金）まで	出展料金の100%
2027年5月1日（土）～ 2027年6月30日（水）	出展料金の80%
2027年7月1日（木）～ 2027年7月25日（日）	出展料金の70%
2027年7月26日（月）～ 2027年7月27日（火）搬入・設営	出展料金の50%
2027年7月28日（水）～ 2027年7月29日（木）	出展料金の0%

4 不可抗力について
戦争、暴動、反乱、内乱、テロ、火災、爆発、洪水、盗難、害意による損害、ストライキ、立入制限、天候、第三者による差止行為、国防、公衆衛生に関わる緊急事態、国または地方公共団体の行為または規制など、主催者のコントロールの及ばないあらゆる原因をいいます。

15 出展規程等の遵守

出展者は、主催者が定める出展規程や装飾規程、展示会運営方法（以下、規程等）を遵守し、他の出展者の妨げにならないように展示を行わなければならないものとします。主催者は規程等を違反した出展者に対して、その是正と、場合により撤去を命じることができるものとします。
また、出展者は、会場施設に適用されるすべての消防および安全に関する法規・注意事項も遵守しなければなりません。

未来の学び・教育
EXPO 2027 (旧・関西教育ICT展)

FUTURE LEARNING & EDUCATION EXPO 2027

2027年
7.28^{TUE}-29^{WED} インテックス大阪
10:00-17:00

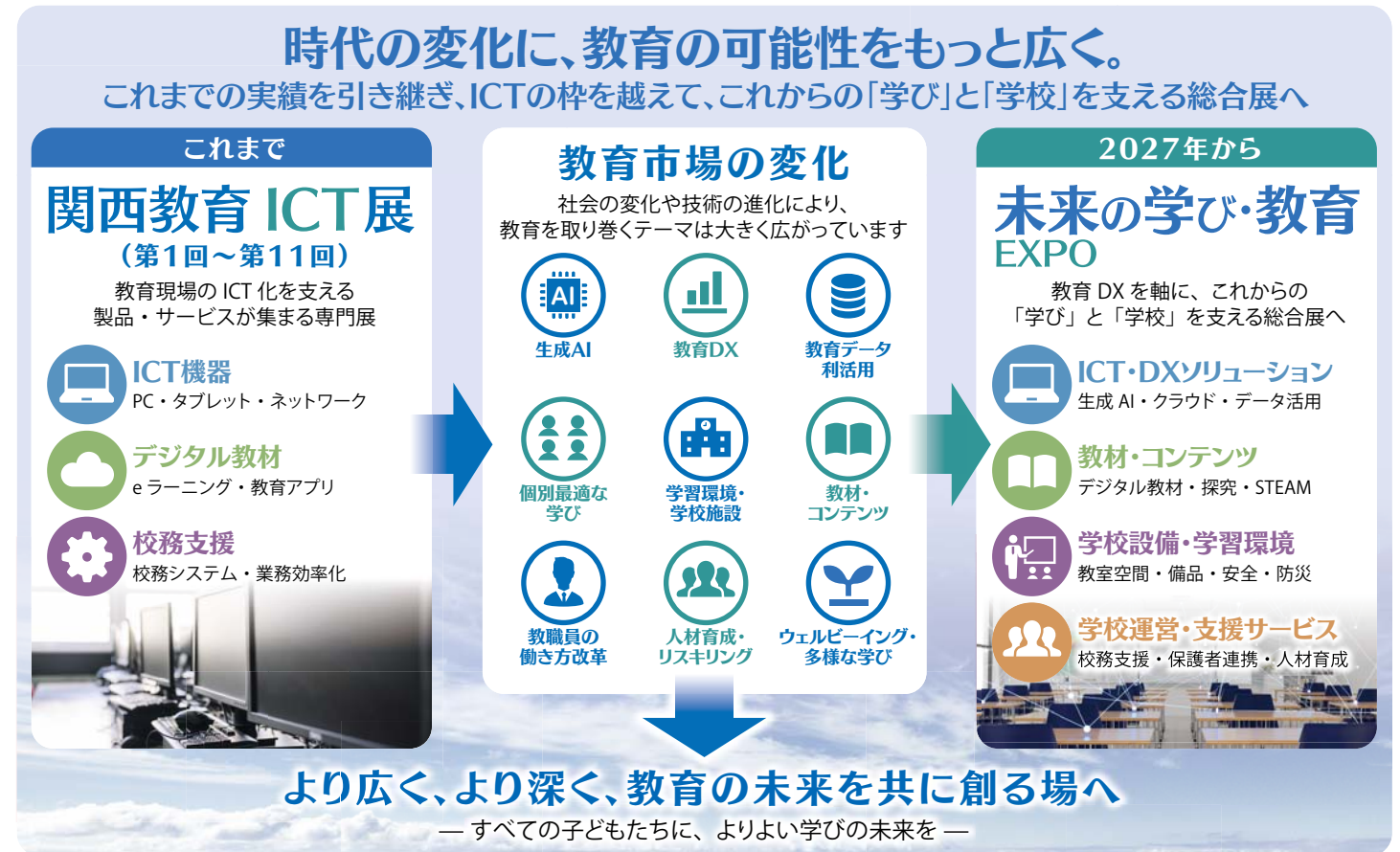
出展の
ご案内



「関西教育ICT展」は、名称を「未来の 学び・教育EXPO」へ変更いたします。

全国の教育関係者と企業が集う、教育DXの交流拠点！

教育現場と企業をつなぎ、新たな教育の未来を共に創ります



ごあいさつ

平素より、本展の開催に格別のご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。教育界はいま、大きな転換期を迎えています。次期学習指導要領が示され、これまで整備されてきたデジタル学習基盤を前提として、一人ひとりの学びをより豊かにし、主体的・対話的で深い学びや探究的な学びを実現していくことが、これまで以上に求められています。

また、生成AIをはじめとするAI技術の急速な進展は、教育にも大きな変化をもたらしています。AIを学びにどう生かすのか、教育データをどう活用するのか、そして教師の役割や学校の姿はどう変わっていくのか。いま、私たちは「次代の学び」を構想する重要な時期を迎えています。こうした教育を取り巻く大きな変化を踏まえ、これまで11回にわたり開催してきた「関西教育ICT展」は、第12回より名称を「未来の学び・教育EXPO 2027」と改め、新たなスタートを切ります。

関西圏にとどまらず、全国から教育関係者や企業の皆様が集っていただき、教育DX、生成AI、教育データ、デジタル教材、校務DX、さらには学校を支えるサービスや環境・設備など、幅広い視点から教育の今と未来を考える場へ発展させたいと思います。

これからの教育は、学校や教育関係者だけで創るものではありません。企業の皆様が持つ技術、知恵、そして創造力との出会いが、新しい学びを生み出す大きな力になります。ぜひ「未来の学び・教育EXPO 2027」にご出展いただき、私たちとともに、子供たちの学びと学校の未来を創っていただきますよう、心よりお願い申し上げます。

(一社)日本教育情報化振興会 会長
上越教育大学監事／富山大学名誉教授
山西 潤一



開催概要

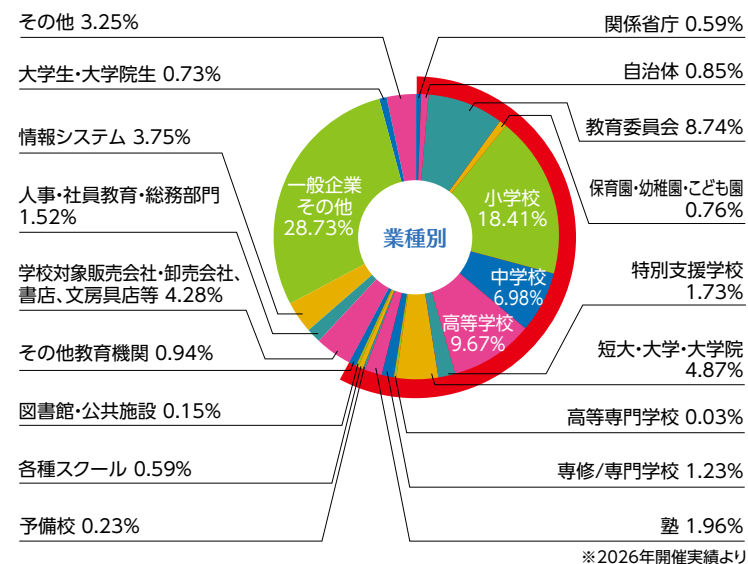
名 称：未来の学び・教育EXPO 2027 (旧・関西教育ICT展)
テーマ：変わる学び、変わる学校。未来を創る教育DX
会 期：2027年7月28日(水)・29日(木) 10:00-17:00
会 場：インテックス大阪(大阪市住之江区南港北1-5-102)
主 催：一般社団法人日本教育情報化振興会 (JAPET & CEC)、
一般財団法人大阪国際経済振興センター (インテックス大阪)、
テレビ大阪株式会社、株式会社テレビ大阪エクスプロ
後 援：総務省、文部科学省、経済産業省、大阪府、大阪市、大阪府教育委員会、京都府教育委員会、
兵庫県教育委員会、奈良県教育委員会、和歌山県教育委員会、滋賀県教育委員会、
三重県教育委員会、徳島県教育委員会、岡山県教育委員会、広島県教育委員会、
大阪市教育委員会、京都市教育委員会、神戸市教育委員会、堺市教育委員会、姫路市教育委員会、
大阪府専修学校各種学校連合会、京都府専修学校各種学校協会、兵庫県専修学校各種学校連合会、
大阪私立中学校高等学校連合会、関西ICT協会、全国学習塾協同組合、
全国学校図書館協議会 ※順不同
協 賛：ICT CONNECT21、学習情報研究センター、全国ICT教育首長協議会、全国学習塾協会、
全国地域情報化推進協会、大学ICT推進協議会、(特非) デジタルラーニング・コンソーシアム (DLC)、
(一社) ラーニングイノベーションコンソーシアム (LIC)、日本オープンオンライン教育推進協議会、
日本教育工学会、日本視聴覚教育協会、日本電子出版協会、才能開発教育研究財団、
パナソニック教育財団 ※順不同
特別協力：一般社団法人 日本教育工学協会 (JAET)
想定動員数：7,000人



本展の強み

1 来場者の約6割が教育関係者

夏休み期間の開催により、現場の先生方や教育委員会など教育行政に関わる方々が来場しやすく、今年度の導入・受注案件に加え、次年度の予算申請に向けた提案など、具体的なビジネスにつながる機会を創出します。



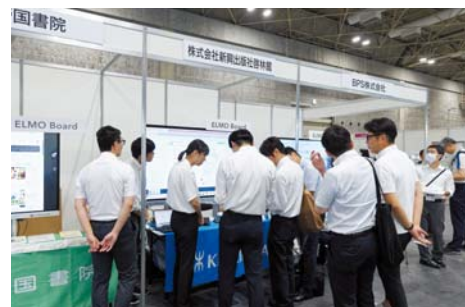
3 大阪教育大学と連携し、教育行政関係者の参加を促進

大阪教育大学主催の指導主事向け研修会を昨年に引き続き本展と連携して開催。指導主事をはじめとする教育行政関係者の来場・参加を促し、教育現場との新たな接点を創出します。



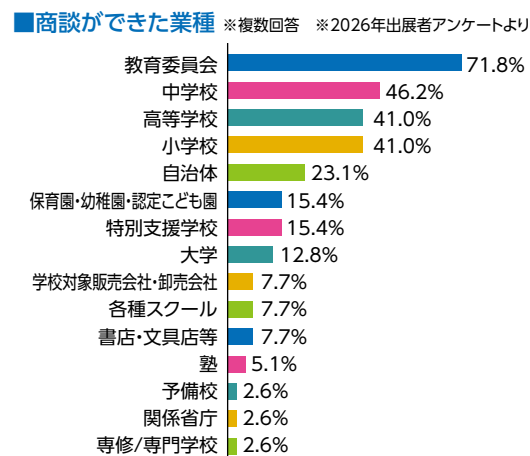
4 指導主事など教育関係者が参加するブースツアーを実施予定

指導主事をはじめとする教育関係者をグループに分け、テーマ・関心分野に応じて複数の出展ブースを巡る「ブースツアー」を実施予定です。出展者にとっては、教育現場のニーズを持つ教育関係者に自社の製品・サービスを直接紹介できる機会となり、情報交換や新たな商談につながる事が期待されます。



2 全国から教育関係者が来場

大阪・関西をはじめ、全国から121の教育委員会が来場。大阪府下でも、43市町村の約7割の教育委員会が来場するなど、全国の教育行政関係者と出会う機会を創出しています。さらに、私立学校も小・中・高合わせて約180校が来場。教育委員会から学校現場まで、幅広い教育関係者へのアプローチが可能です。



5 多彩なセミナーを展示会場で開催。セミナー参加者のブース回遊を促進

会期2日間を通じて、教育DXの最新動向や教育現場の課題などをテーマに、多彩なセミナーを開催します。今回は、すべてのセミナー会場を展示会場内に設置。セミナー参加者がそのまま展示ブースを回遊しやすい会場構成とすることで、来場者の滞在時間や展示ブースへの接触機会の向上を図ります。教育関係者にとっては、最新の情報を得ながら、関連する製品・サービスを実際に見て、比較・検討できる機会に。出展者にとっても、セミナーを目的に来場した教育関係者との新たな接点生まれ、商談や情報交換につながる事が期待されます。

前回実施セミナー（一部）

次期学習指導要領を見据えた教育の情報化の動向

・東京学芸大学 副学長 堀田 龍也 氏

AI時代の「子供が主語」の授業づくり

ーデジタル学習基盤が支える日常授業のベースアップ

・東京学芸大学 教育学部 教授 高橋 純氏

3都市教育長が語る DXで創る教育の未来

・一般社団法人日本教育情報化振興会(JAPET&CEC) 会長 山西 潤一 氏

・奈良市教育委員会 教育長 垣見 弘明 氏

・鈴鹿市教育委員会 教育長 廣田 隆延 氏

・箕面市教育委員会 教育長 渡部 清花 氏

Googleの生成AIが拓く未来 ～明日から使える生成AI活用～

・Google for Education 市場開発 & 顧客戦略本部 CS / DX / AI ユニット 副本部長 上原 玲 氏

5つの自治体が語る!授業での生成AI活用効果

・園田学園大学 こども学部 教授 堀田 博史 氏

・大阪市教育委員会事務局 教育デジタル推進課 学習DX推進グループ 総括指導主事 石田 勝紀 氏

・堺市教育委員会 教育センター 学校ICT推進課 主任指導主事 滝沢 知之 氏

・奈良市教育委員会 教育部 教育DX推進課 係長 藤川 由佳 氏

・枚方市教育委員会事務局 学校教育課 教育研修課 主幹 上田 泰丈 氏

・徳島県東みよし町教育委員会 学校教育課 ICT指導員 谷藤 裕美 氏

6 展示会場を越えて、教育業界のキーパーソンとの交流を

セミナー講演者を始めとした、業界のキーパーソンと出展者が交流する「情報交換会」を実施予定。教育DXの第一線で活躍する方々と、展示会場とは異なる雰囲気の中で意見や情報を交わすことで、新たな気づきやネットワーク形成、今後の連携につながる接点づくりを後押しします。(過去にも実施した情報交換の機会を、次回あらためて設ける予定です)



出展対象 下記の製品・サービスを提供する企業・団体など。

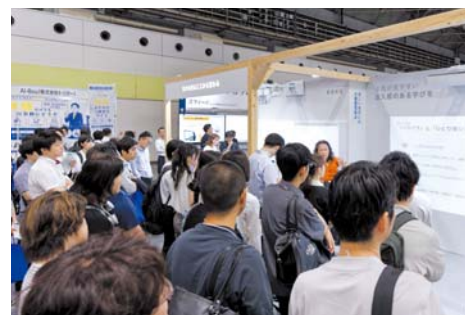
教育DXに関わる製品・サービス全般

- ICT機器・端末・ネットワーク
- 生成AI・AI活用
- STEAM・プログラミング教育
- 教育施設・学習環境
- eラーニング・オンライン学習
- デジタル教材・学習支援サービス
- 教育データ・データ活用
- 情報モラル・情報セキュリティ
- 教員研修・人材育成
- 校務支援・校務DX
- デジタル教科書
- 特別支援教育・ICT活用
- その他、教育・学習を支援する製品・サービス

「eラーニングコンテンツ、デジタル教材、LMS・ラーニングプラットフォーム、オンライン授業・研修、動画教材、遠隔授業、MOOC、マイクロラーニング、モバイルラーニング、学習履歴・学習データ、デジタルポートフォリオ、EdTech、生成AI・AI教育支援、ゲーミフィケーション、人材育成・社員教育支援サービス など

学校・教育関連用品・設備・サービス

- 教材・教具
- 学校施設・設備
- 防災・防犯用品
- 健康・衛生用品
- その他学校・教育関連用品・サービス
- 学校家具・備品
- 体育・運動用品
- 給食・食育関連
- 学校運営支援サービス



来場対象

- 関係省庁・自治体・教育委員会
- 保育園・幼稚園・認定こども園
- 学童保育・放課後児童クラブ等の関係者
- 図書館・公民館等の公共施設
- 企業・団体の人材育成・社員教育・研修等に関わる担当者
- 小学校・中学校・高等学校・特別支援学校
- 高等専門学校・専修学校・各種学校
- 学校・教育機関向けの流通・販売・サービス事業者
- 一般企業の経営者・経営企画・人事・総務・情報システム・教育研修等の担当者
- 大学・大学院・短期大学
- 学習塾・予備校・その他の教育機関
- その他、教育・学習・人材育成・学校運営等に関わる関係者

出展効果をさらに高める各種協賛を募集します!

セミナー会場への貴社製品・機器の貸し出し、コーナーへの名称協賛
会場内休憩スペース、会場出入口への協賛など、ブース以外での協賛を募集します。
ブース会場以外での実演やPRが可能となります。お気軽に事務局迄お問合せください。

●セミナー会場への協賛



●受付への協賛



●会場内休憩スペースへの協賛





前回実績



来場者数

7月30日(木) 晴 3,233人

7月31日(金) 晴 3,708人

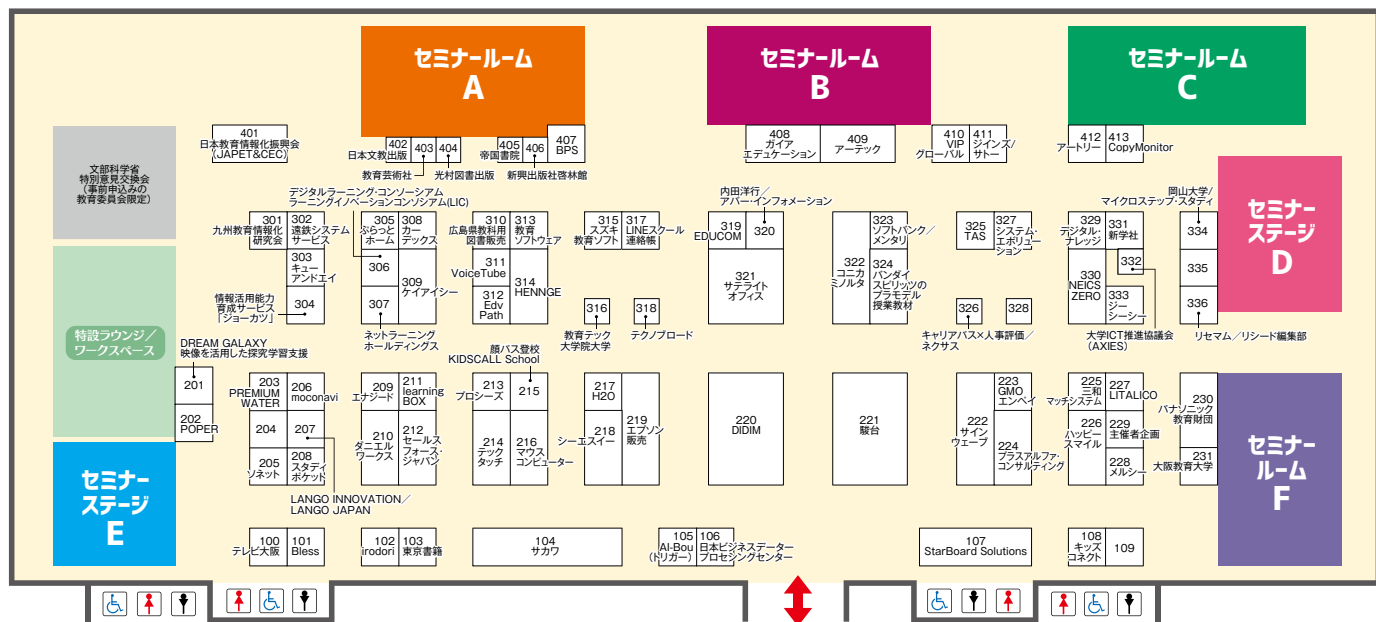
2日間の来場者数 **6,941人**

教育関連展示会で
西日本最大級の集客



出展者一覧

84社・団体／123小間(共同出展者含む)



広報実績 (2026年開催の実績)

専門誌広告

○教育とICT (4月号)

テレビ

○テレビ大阪コマーシャル 15秒
(6月24日～7月31日)

WEB広告

○Google
(7月15日～7月30日)
○ReseEd
(7月17日～7月30日)

HP、SNS

○公式ホームページおよび
SNS (Facebook、instagram、X)
による告知

DM・メール配信

○案内状送付 (5月、6月×2回、7月)
主な対象: 教育委員会、小・中学校、高等学校、大学、塾・専門学校、過去来場者等
○メール配信 (5月上旬から会期終了まで随時)
主な対象: 教育委員会、小・中学校、高等学校、大学、塾・専門学校、過去来場者等

○パナソニック教育財団による告知
○大学ICT推進協議会 (AXIES) による告知
○デジタルラーニング・コンソーシアムによる告知
○日本教育情報化振興会による告知
○リシードによる告知

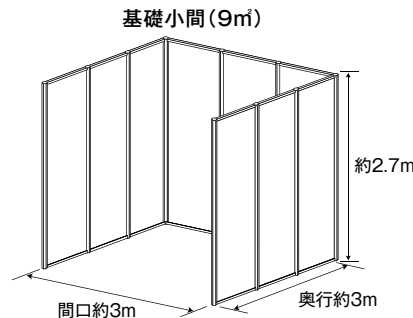


出展料金

一般小間

(間口3m×奥行3m)
¥352,000 (税込)

※角小間の場合は通路面に壁面パネルを設置しません。また、独立島小間の場合は小間位置を示す印をつけた状態でお渡しします。
※社名板やカーペット等の備品類並びに電気工事料金等の費用は含まれていません。



コンパクトブース

学校・教育関連用品・設備・サービス等

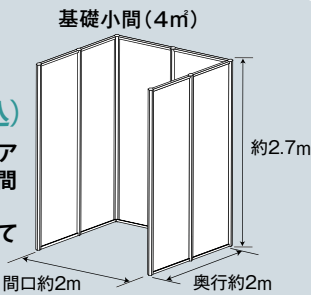
ICT関連製品以外にも、学校・教育現場で活用される用品・設備・サービスを幅広く募集。教材・備品、施設・設備、学校運営支援など、教育現場のニーズに応える製品・サービスをPRいただけます。

※出展内容によっては当設定ではお受けできない場合があります。ご不明な方は事務局までお問合せください。
※角小間の場合は通路面に壁面パネルを設置しません。また、独立島小間の場合は小間位置を示す印をつけた状態でお渡しします。
※社名板やカーペット等の備品類並びに電気工事料金等の費用は含まれていません。
※トライアルブースは本展示会に出展実績が一度もない企業・団体のみが対象となります。

イメージ

(間口2m×奥行2m)
¥198,000 (税込)

コンパクトブース／トライアルブースでの申込可能小間数は1小間までとします。
2小間以上は一般小間にてお申込みしてください。



割引プラン

※コンパクトブース／トライアルブースには各種割引は適用されません

早期割引

1小間
あたり

¥11,000 (税込) 引き

2027年2月28日までのお申込みで適用

会員割引

1小間
あたり

¥22,000 (税込) 引き

JAPET&CEC、DLC / LIC会員企業限定割引

+パッケージプラン

一般小間

1小間

¥88,000 (税込)

2小間

¥143,000 (税込)

コンパクトブース／トライアルブース

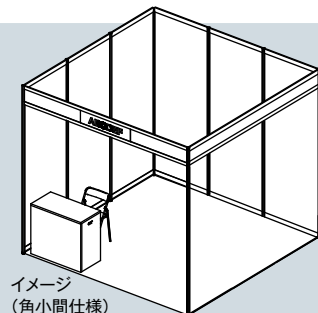
1小間
のみ

¥62,700 (税込)

仕様 (1小間の場合)

- 社名板 1枚
 - パラペット 1式
 - 受付カウンター 1台
 - パイプイス 1脚
 - パンチカーペット
 - コンセント 1個 (500wまで)
 - 蛍光灯 1灯
 - 上記電気設備に関わる1次幹線工事費および電気使用料金
- ※電気器具を追加すると別途幹線工事費が発生します。

イメージ
(角小間仕様)



出展者によるセミナーの開催について

企業協賛セミナー **¥55,000 (税込)**

セミナー開講を希望する場合は、フォームからお申し込みください。
館内特設セミナーステージにて定員50名(前回実績)

※内容・開講日時等について、主催者と協議の上、開講可否を決定いたします。
なお、枠数に限りがありますので、先着順といたします。



開催までのスケジュール

早期割引

2027年
2/28

早期割引
締切

2027年
4/30

出展申込
締切

2027年
5/末

(予定)
会場レイアウト
出展マニュアル
公開

2027年
7/10

各種申請
締切

2027年
7/26-27

搬入・設営

2027年
7/28-29

開催

2027年
7/29

搬出・撤去



●来場案内



●ガイドマップ



●リシードメルマガ